

公益社団法人 日本地下水学会
2023年度 事業報告書

本学会における事業は以下のように分類されている。

- 公益事業-1 [公1]：地下水に関する学術結果等を収集、編集、公表する事業
- 公益事業-2 [公2]：地下水に関する講習会、シンポジウム、見学会等を開催する事業
- 公益事業-3 [公3]：地下水に関する特定テーマの技術開発、研究等を行う事業
- 公益事業-4 [公4]：地下水に関する相談事業
- その他 [他1]：表彰事業
- 共通事業 [共通]：共通事業

それぞれの項目毎に事業報告を記す。

[公1] 地下水に関する学術結果等を収集、編集、公表する事業

1. 会誌編集事業

- ① 会誌 65 巻 2～4 号の編集作業を行い発行した。
論説 1 件、論文 4 件、短報 1 件、技術報告 1 件、資料 1 件、地下水を語る 2 件、訪問記 3 件のほか、技術報告 3 件で構成される特集「トンネルと地下水」を含み発行した。
会誌 65 巻は総ページ数 383 ページとなった。
- ② 会誌 66 巻 1 号の編集作業を行い発行した。
論文 2 件、訪問記 1 件を掲載した。

2. 定期講演会等の主催

- ① (公社) 日本地下水学会春季講演会の開催
日時：2023年5月27日(土)
場所：東京大学 柏キャンパス
(現地とオンラインのハイブリッド方式にて開催)
参加者数等：講演件数32件、参加者数163名
- ② 第 28 回 地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会
日時：2023年6月15日(木)～16日(金)
場所：函館市民会館
主催：(公社) 日本地下水学会、(公社) 日本水環境学会、(一社) 廃棄物資源循環学会
(公社) 地盤工学会、(一社) 土壌環境センター
参加者数等：講演件数109件、参加者数391名
- ③ (公社) 日本地下水学会秋季講演会の開催
日時：2023年11月16日(木)～18日(土)
場所：富山県民会館
(現地とオンラインのハイブリッド方式にて開催)
参加者数等：講演件数60件、参加者数179名

3. 講演会等の共催、後援、協賛

- ① (公社) 日本河川協会日本水大賞委員会主催：第 26 回日本水大賞、後援
- ② (一社) 日本応用地質学会主催：シンポジウム「応用地質学の D&I-多様な人材の活躍による応用地質学の発展」、2023 年 6 月 16 日、後援
- ③ (公社) 地盤工学会主催：「地下水調査に用いる井戸理論式の解説及び実務適用事例講習会」、2023 年 6 月 26 日、後援
- ④ (公社) 地盤工学会主催：ダイバーシティ関連セッションとサロン土カフェ W、2023 年 7 月 12 日、後援

- ⑤ 日本学術会議地球惑星科学委員会地球・人間圏分科会主催：一般公開シンポジウム「ようこそ社会水文学へー水と社会の相互作用を考えるー」、2023年9月3日、後援
- ⑥ (一社)地下水技術協会主催：基礎知識講習会「開発者が語る MODFLOW6 地下水シミュレーターの新しい機能」、2023年9月7日、協賛
- ⑦ (一社)廃棄物資源循環学会主催：令和5年度第2回セミナー「廃棄物・土壌分野における有機フッ素化合物(PFAS)問題の動向と最新の知見」、2023年10月23日、後援
- ⑧ (公社)地盤工学会関西支部主催：Kansai Geo-Symposium 2023-地下水地盤環境・防災・計測技術に関するシンポジウム-、2023年11月3日、協賛
- ⑨ 石油技術協会主催：令和5年度秋季講演会「CCS 事業化に向けた取組と課題」、2023年11月8日、協賛
- ⑩ (一社)全国さく井協会主催：いい井戸の日2023 in 近畿、2023年11月8日、協賛
- ⑪ 日本地熱学会主催：令和5年学術講演会(岐阜大会)共催セッション「地域に根差す地下資源エネルギーの開発と保全」、2023年11月14日、共催
- ⑫ 社会地質学会主催：第33回社会地質学シンポジウム、2023年11月24~25日、後援
- ⑬ 再生可能エネルギー協議会主催：世界展示会、2024年1月31日~2月2日、フォーラム、2024年1月22~30日、後援
- ⑭ IAH JAPAN 主催：International Symposium Groundwater Sustainability、2024年2月9日、後援
- ⑮ NPO 法人地中熱&地下水資源活用 NET 主催：第12回トークセッション「地下水保全活動と地域連携」~地域における地下水保全活動及び地域連携の課題と問題点を考える~、2024年2月10日、共催

4. 出版事業

- ① 書籍「みんなが知りたいシリーズ13 地下水・湧水の疑問50」(成山堂書店)の電子書籍(Kindle版)の出版協力を行った。
- ② 書籍「図説 日本の湧水」(朝倉書店)を出版した。

[公2] 地下水に関する講習会、シンポジウム、見学会等を開催する事業

1. 講習会事業

- ① 地下水シミュレーション講習会
日時：2023年10月24日(火)~25日(水)
場所：日本大学文理学部(1日目はオンライン併用)
参加者数：1日目：19名、2日目：19名

2. シンポジウム・セミナー開催事業

- ① オンラインセミナー「地下水のきほん」
登録者数：176名
第1回「地下水と法」
日時：2023年11月24日(金)18:00~18:45
参加者数：116名
第2回「地下水のみかた」
日時：2024年1月26日(金)18:00~18:45
参加者数：91名
- ② 論文解説セミナー
第1回「非定常地下水流動解析による霞ヶ浦の完新世における古水文環境の復元」
日時：2024年3月16日(土)10:00~11:15
場所：オンラインにて開催
参加者数：(申込者：29名、参加者18名)

3. 見学会の開催

① 湧水見学会

日本地下水学会市民コミュニケーション委員会主催

日時：2023年10月28日(土)

場所：あきる野市

参加者数：17名

4. 地下水に関する出前講演

① テレビ東京情報番組「よじごじ Days」

日時：2023年6月14日

場所：山梨県都留市

② 湧き水環境フォーラム in 和光

日時：2023年10月15日

場所：和光市

[公3] 地下水に関する特定テーマの技術開発、研究等を行う事業

1. 研究グループ活動

- ① 「地域地下水情報データベース」において、「地域地下水情報データベースの拡充に関する調査・研究グループ」の成果を踏まえ、更新するデータの整理統合を行った。
- ② 「地下水学の最先端 (state of the art) および典型的 (classic) 学術・技術の調査取り纏め調査・研究グループ」において、『地下水の事典 (2024年9月刊行予定)』の原稿を提出し、初稿校正が完了した。
- ③ 「現場透水試験法の海外技術の普及活動に関する研究グループ」において、Butler 著『The Design, Performance, and Analysis of Slug Tests』(2nd Ed, CRC Press, 2020)の訳本出版に向けた最終原稿のとりまとめおよび出版社との調整を行った。
- ④ 「国土数値情報及び先端情報処理技術の高度利用に関する調査・研究グループ」を立ち上げ、参加者の公募 (2024年4月末まで) を行った。
- ⑤ R6 能登半島地震発生に対し 2024年1月6日、8日に有志による緊急調査を実施し、その結果を報告書にとりまとめ、学会ホームページ上の「令和6年能登半島地震に関する情報」に電子版を掲載するとともに、2024年1月30日に「令和6年能登半島地震緊急調査報告会」をオンラインで開催した。
- ⑥ 2025年度に予定する地域地下水情報データベースホームページの拡充に向けて、特定費用準備資金 (地域地下水情報データベースホームページ拡充積立資金) への積立を開始した。

2. 優れた若手研究者・技術者、研究グループ等の活動助成

- ① 地下水研究に携わる若手研究者・技術者が独創的な着想に基づいて主体的に行う研究を奨励する「2023年度 若手地下水研究助成」への応募2件に対して審査を行い、1件を採択した。
- ② 「2024年度 若手地下水研究助成」を公募した。
- ③ 若手地下水研究助成の継続的实施のため、特定費用準備資金 (若手助成金準備資金) への積立を開始した。

[公4] 地下水に関する相談事業

- ① ホームページ「市民コミュニケーション委員会」上にて「地下水ブックガイド」等による情報発信を行った。
- ② 地下水に関する質問の受付と回答を行った (質問件数 19 件 ; 2023/4/1~2024/3/31) 。

〔他1〕表彰事業

- ① 名誉会員1名を決定し表彰した。
- ② 論文賞1件を決定し表彰した。
- ③ 研究奨励賞1件を決定し表彰した。
- ④ 学会功労賞を7名決定し表彰した。
- ⑤ 永年会員功労賞11名を決定し表彰した。
- ⑥ 2022年秋季講演会発表の若手優秀講演賞8名を表彰した。
- ⑦ 2023年春季講演会発表の若手優秀講演賞3名（口頭発表2名、ポスター発表1名）を決定し表彰した。
- ⑧ 2022年度若手地下水研究助成奨励賞1名を決定し表彰した。
- ⑨ 2023年秋季講演会発表の若手優秀講演賞4名（口頭発表3名、ポスター発表1名）を決定した。

〔共通〕共通事業

1. 会議等

- ① 2023年度定時代議員総会を、現地とオンラインのハイブリッド方式にて5月13日(土)に開催した。
- ② 理事会を2023年4月22日(土)、5月13日(土)、6月10日(土)、8月26日(土)、10月14日(土)、12月9日(土)、2024年2月17日(土)に現地とオンラインのハイブリッド方式にて開催した。
- ③ 各常設委員会において会議を開催した（メール開催、オンライン開催を含む）。
- ④ 2029年度に予定する創立70周年事業に向けて、特定費用準備資金（70周年事業準備資金）への積立を開始した。

2. 国内外関連団体交流

- ① 国際水文地質学会（International Association of Hydrogeologists）日本支部の事務局を当学会内におき、その事務業務の一部を行った。
- ② 日本地球惑星科学連合（Japan Geoscience Union）の各種委員会に委員を派遣した。
- ③ 日本地球惑星科学連合の代議員選挙において学会内の事務業務を行った。
- ④ Hydrological Research Letters 誌運営委員会に委員を派遣した。
- ⑤ Hydrological Research Letters 誌の編集委員会に編集幹事1名、編集委員2名を派遣した。
- ⑥ 全米地下水協会（National Ground Water Association；NGWA）との協定を継続した。
- ⑦ 春季講演会において国際水文地質学会（International Association of Hydrogeologists）日本支部と国際セッションを共催した。
- ⑧ 石油技術協会と共通する課題に取り組むためワーキンググループを立ち上げ会合を行った。

3. 学会情報普及に関する活動

- ① 学会員を含む広く一般の方々を対象に、ホームページ上に学会および関連団体等の最新情報を掲示・更新した。
- ② 2023年度（2023年4月1日～2024年3月31日）のホームページ閲覧数は、約44万1千件であった。
- ③ 希望する会員を対象にメールニュースを配信した。
- ④ 英文ホームページを運用した。
- ⑤ ソーシャル・ネットワーキング・サービスを活用して、学会情報・湧水に関する情報を発信した。
- ⑥ ホームページをリニューアルし、安全性と利便性を向上させた。

⑦ グループウェアを導入し、委員会活動のDX化を推進した。

4. 会計

- ① 公益目的事業毎の会計体系内で、収支相償、公益目的事業比率50%以上の確保、遊休財産額の保有制限等の認定条件を維持するよう運営・管理した。
- ② 未納会費の徴収、経費の節減に取り組んだ。
- ③ 特定費用準備資金等の積立要件や取り扱いについて検討し、特定費用準備資金等取扱規程を理事会で改定した。
- ④ 上記③に基づき以下の3科目に関して特定費用準備資金の積立てを開始した。
 - ・若手助成金準備資金
 - ・地域地下水情報データベースホームページ拡充積立資金
 - ・70周年事業準備資金

5. 若手支援・男女共同参画に関する活動

- ① 若手交流会
日時：2023年5月26日(金) (イベント①) , 5月27日(土) (イベント②)
場所：【イベント①】オンライン, 【イベント②】東京大学柏キャンパス
参加者数：【イベント①】18名, 【イベント②】16名
- ② 若手交流会
日時：2023年11月16日(木)
場所：富山県民会館
参加者数：25名
- ③ 講演会の会期中における子供の保育支援を計画・公募した。

6. 技術者継続教育に関する活動

- ① ジオ・スクーリングネット、日本技術者教育認定機構(JABEE)等へ参加した。
- ② ジオ・スクーリングネットのシステムを通じて、会員のCPD登録対応を行った。

以上

2023 年度事業報告の附属明細書

2023 年度事業報告には、「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則」第 28 条第 2 項に規定する附属明細書「事業活動の状況の概要のうち重要なもの」が存在しないので、作成していない。

2024 年 4 月 11 日

公益社団法人 日本地下水学会

貸借対照表 (2023年度)

2024年03月31日 現在

(単位:円)

資産の部		負債・正味財産の部	
【流動資産の部】		11,785,674	【負債の部】
			4,069,927
現金等	事務局	510	未払金
			0
振替貯金	ゆうちょ銀行(社団法人口座)	8,050,037	預り金
			186,727
普通預金	みずほ銀行(社団法人口座)	1,940,149	前受金
	みずほ銀行(小口口座)	904,995	
	みずほ銀行(寄附金口座) (特定寄附金115.5万円除く、利息のみ)	59	
	みずほ銀行(特費口座) (特定費用準備資金240万円を除く)	0	
仮払金	行事委員会、市民コミュニケーション委員会	300,000	
未収金		0	
前払金	前払家賃(4月～8月分)	550,000	
	労働保険概算保険料	39,924	
【固定資産の部】		3,899,281	【正味財産の部】
			11,615,028
特定資産	特定寄附金A(調査・研究委員会活動費)	700,000	指定正味財産
	特定寄附金B(地下水学振興基金:若手研究者の研究進化)	455,000	(うち特定寄附金)
	特定費用準備資金A(若手助成金準備資金)	500,000	一般正味財産
	特定費用準備資金B(地域地下水情報データベース拡充積立資金)	900,000	(うち特定費用準備資金)
	特定費用準備資金C(70周年事業準備資金)	1,000,000	
その他の固定資産	敷金	300,000	
	什器備品	44,281	
資産合計		15,684,955	負債・正味財産合計
			15,684,955

貸借対照表（前年度比較）

2024年03月31日 現在

（単位：円）

科目	当年度末	前年度末	増減
	2024/03/31	2023/03/31	
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	10,895,750	11,928,177	-1,032,427
現金手許有高	510	1,348	-838
振替貯金	8,050,037	7,094,248	955,789
ゆうちょ銀行(社団法人口座)	8,050,037	7,094,248	955,789
普通預金	2,845,203	4,832,581	-1,987,378
みずほ銀行(社団法人口座)	1,940,149	4,014,708	-2,074,559
みずほ銀行(小口口座)	904,995	817,823	87,172
みずほ銀行(寄附金口座)	59	50	9
みずほ銀行(特定費用準備資金口座)	0	0	0
仮払金	300,000	300,000	0
行事委員会	100,000	100,000	0
市民コミュニケーション委員会	200,000	200,000	0
未収金	0	0	0
前払金	589,924	571,192	18,732
前払家賃	550,000	550,000	0
労働保険概算保険料	39,924	21,192	18,732
流動資産合計	11,785,674	12,799,369	-1,013,695
2. 固定資産			
特定資産	3,555,000	1,120,000	2,435,000
特定寄附金	1,155,000	1,120,000	35,000
特定寄附金 A（調査・研究委員会活動費）	700,000	700,000	0
特定寄附金 B（地下水学振興基金）	455,000	420,000	35,000
特定費用準備資金	2,400,000	0	2,400,000
特定費用準備資金A（若手助成金）	500,000	0	500,000
特定費用準備資金B（地域地下水情報DB）	900,000	0	900,000
特定費用準備資金C（70周年事業）	1,000,000	0	1,000,000
その他の固定資産	344,281	388,562	-44,281
敷金	300,000	300,000	0
什器備品	44,281	88,562	-44,281
固定資産合計	3,899,281	1,508,562	2,390,719
資産合計	15,684,955	14,307,931	1,377,024
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	0	0
預り金	186,727	139,795	46,932
行事委員会	156,000	114,000	42,000
その他	30,727	25,795	4,932
前受金	3,883,200	4,252,400	-369,200
前受会費	3,883,200	4,252,400	-369,200
流動負債合計	4,069,927	4,392,195	-322,268
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	4,069,927	4,392,195	-322,268
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	1,155,000	1,120,000	35,000
特定寄附金	1,155,000	1,120,000	35,000
その他	0	0	0
2. 一般正味財産	10,460,028	8,795,736	1,664,292
特定費用準備資金	2,400,000	0	2,400,000
その他	8,060,028	8,795,736	-735,708
正味財産合計	11,615,028	9,915,736	1,699,292
負債および正味財産合計	15,684,955	14,307,931	1,377,024

貸借対照表 内訳表 (2023年度)

2024年03月31日 現在

(単位:円)

科目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	合計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	6,537,109	0	4,358,641	10,895,750
現金手許有高	0	0	510	510
振替貯金	4,830,022	0	3,220,015	8,050,037
ゆうちょ銀行(社団法人口座)	4,830,022	0	3,220,015	8,050,037
普通預金	1,707,086	0	1,138,117	2,845,203
みずほ銀行(社団法人口座)	1,164,089	0	776,060	1,940,149
みずほ銀行(小口口座)	542,997	0	361,998	904,995
みずほ銀行(寄附金口座)	0	0	59	59
みずほ銀行(特定費用準備資金口座)	0	0	0	0
仮払金	300,000	0	0	300,000
行事委員会	100,000	0	0	100,000
市民コミュニケーション委員会	200,000	0	0	200,000
未収金	0	0	0	0
前払金	0	0	589,924	589,924
前払家賃	0	0	550,000	550,000
労働保険概算保険料	0	0	39,924	39,924
流動資産合計	6,837,109	0	4,948,565	11,785,674
2. 固定資産				
特定資産	3,555,000	0	0	3,555,000
特定寄附金	1,155,000	0	0	1,155,000
特定寄附金 A (調査・研究委員会活動費)	700,000	0	0	700,000
特定寄附金 B (地下水学振興基金)	455,000	0	0	455,000
特定費用準備資金	2,400,000	0	0	2,400,000
特定費用準備資金A (若手助成金)	500,000	0	0	500,000
特定費用準備資金B (地下水情報DB)	900,000	0	0	900,000
特定費用準備資金C (70周年事業)	1,000,000	0	0	1,000,000
その他の固定資産	206,569	0	137,712	344,281
敷金	180,000	0	120,000	300,000
什器備品	26,569	0	17,712	44,281
固定資産合計	3,761,569	0	137,712	3,899,281
資産合計	10,598,678	0	5,086,277	15,684,955
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	0	0	0	0
預り金	156,000	0	30,727	186,727
行事委員会	156,000	0	0	156,000
その他	0	0	30,727	30,727
前受金	1,941,600	0	1,941,600	3,883,200
前受会費	1,941,600	0	1,941,600	3,883,200
流動負債合計	2,097,600	0	1,972,327	4,069,927
2. 固定負債				
固定負債合計	0	0	0	0
負債合計	2,097,600	0	1,972,327	4,069,927
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産	1,155,000	0	0	1,155,000
特定寄附金	1,155,000	0	0	1,155,000
その他	0	0	0	0
2. 一般正味財産	7,346,078	0	3,113,950	10,460,028
特定費用準備資金	2,400,000	0	0	2,400,000
その他	4,946,078	0	3,113,950	8,060,028
正味財産合計	8,501,078	0	3,113,950	11,615,028
負債および正味財産合計	10,598,678	0	5,086,277	15,684,955

正味財産増減計算書（2023年度）

2023年04月01日から 2024年03月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	8,847,000	8,546,000	301,000
正会員受取会費	5,715,000	5,679,000	36,000
準会員受取会費	96,000	76,000	20,000
特別会員受取会費	2,640,000	2,560,000	80,000
過年度分受取会費	396,000	231,000	165,000
事業収益	6,469,241	4,379,809	2,089,432
公1:学術結果等を収集,編集,公表する事業 収益	4,783,400	3,166,600	1,616,800
公2:講習会,シンポジウム,見学会開催事業 収益	1,685,841	500,209	1,185,632
公3:特定テーマの技術開発,研究等事業 収益	0	713,000	-713,000
公4:地下水に関する相談事業 収益	0	0	0
その他事業:表彰事業 収益	0	0	0
受取補助金等	439,000	0	439,000
受取地方公共団体補助金	439,000	0	439,000
受取寄附金	200,000	271,000	-71,000
受取寄附金	0	271,000	-271,000
指定正味財産からの振替額	200,000	0	200,000
雑収入	127,578	180,554	-52,976
雑収入	127,578	180,554	-52,976
経常収益計	16,082,819	13,377,363	2,705,456
(2) 経常費用			
公益事業費	13,236,606	10,088,592	3,148,014
給料手当	2,761,920	2,609,730	152,190
臨時雇賃金	386,488	344,100	42,388
会議費	1,830,629	782,802	1,047,827
旅費交通費	1,292,328	1,131,442	160,886
通信運搬費	546,444	507,595	38,849
減価償却費	39,853	79,704	-39,851
消耗什器備品費	121,033	130,752	-9,719
消耗品費	6,617	2,269	4,348
修繕費	16,200	0	16,200
印刷製本費	3,122,257	2,016,428	1,105,829
光熱水料費	63,494	64,369	-875
賃借料	1,201,306	1,201,306	0
保険料	14,366	2,172	12,194
諸謝金	216,044	175,324	40,720
租税公課	53,384	0	53,384
支払負担金	297,859	310,000	-12,141
支払助成金	200,000	389,640	-189,640
委託費	1,044,945	300,300	744,645
支払手数料	21,440	23,080	-1,640
雑費	0	17,580	-17,580
その他事業費	323,587	259,993	63,594
給料手当	153,440	144,985	8,455
旅費交通費	45,499	21,638	23,861
通信運搬費	6,024	5,920	104
減価償却費	2,214	4,428	-2,214
消耗品費	44,913	12,234	32,679
修繕費	900	0	900
光熱水料費	3,527	3,576	-49
賃借料	66,739	66,739	0
支払手数料	330	0	330
雑費	0	473	-473

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
管理費	858,334	938,573	-80,240
給料手当	153,440	144,985	8,455
福利厚生費	24,536	16,566	7,970
臨時雇賃金	20,000	46,800	-26,800
会議費	56,179	4,988	51,191
旅費交通費	45,499	21,638	23,861
通信運搬費	333,490	326,778	6,712
減価償却費	2,214	4,428	-2,214
消耗什器備品費	56,825	33,600	23,225
消耗品費	15,112	103,609	-88,497
修繕費	900	0	900
印刷製本費	49,500	0	49,500
光熱水料費	3,527	3,576	-49
賃借料	66,739	66,739	0
保険料	0	18,440	-18,440
諸謝金	0	5,000	-5,000
支払手数料	22,550	130,010	-107,460
雑費	7,822	11,416	-3,594
経常費用計	14,418,527	11,287,159	3,131,368
当期経常増減額	1,664,292	2,090,204	-425,912
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,664,292	2,090,204	-425,912
一般正味財産期首残高	8,795,736	6,705,532	2,090,204
一般正味財産期末残高	10,460,028	8,795,736	1,664,292
II 指定正味財産増減の部			
受取寄附金	235,000	420,000	-185,000
受取寄附金	235,000	420,000	-185,000
一般正味財産への振替額	200,000	0	200,000
一般正味財産への振替額	200,000		200,000
当期指定正味財産増減額	35,000	420,000	-385,000
指定正味財産期首残高	1,120,000	700,000	420,000
指定正味財産期末残高	1,155,000	1,120,000	35,000
III 正味財産期末残高	11,615,028	9,915,736	1,699,292

正味財産増減計算書 内訳表 (2023年度)

2023年04月01日から 2024年03月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業						その他事業	法人会計	合計
	公1 学術結果等を 収集、編集、公 表する事業	公2 講習会、シンポ ジウム、見学会 開催事業	公3 特定テーマの技 術開発、研究等 事業	公4 地下水に関する 相談事業	公共	小計	他1 表彰事業		
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
受取会費	0	0	0	0	4,423,500	4,423,500	0	4,423,500	8,847,000
正会員受取会費					2,857,500	2,857,500		2,857,500	5,715,000
準会員受取会費					48,000	48,000		48,000	96,000
特別会員受取会費					1,320,000	1,320,000		1,320,000	2,640,000
過年度分受取会費					198,000	198,000		198,000	396,000
事業収益	4,783,400	1,685,841	0	0	0	6,469,241	0	0	6,469,241
参加費収入	2,337,000	1,128,000	0	0	0	3,465,000	0	0	3,465,000
広告費収入	335,000	0	0	0	0	335,000	0	0	335,000
販売費収入	2,111,400	557,841	0	0	0	2,669,241	0	0	2,669,241
受託収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取補助金等	439,000	0	0	0	0	439,000	0	0	439,000
受取地方公共団体補助金	439,000	0	0	0	0	439,000	0	0	439,000
受取寄附金	0	0	200,000	0	0	200,000	0	0	200,000
受取寄附金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産からの振替額	0	0	200,000	0	0	200,000	0	0	200,000
雑収入	126,518	0	0	0	0	126,518	0	1,060	127,578
雑収入	126,518	0	0	0	0	126,518	0	1,060	127,578
経常収益計	5,348,918	1,685,841	200,000	0	4,423,500	11,658,259	0	4,424,560	16,082,819
(2) 経常費用									
事業費、管理費	6,888,769	2,505,937	1,587,884	550,790	1,703,226	13,236,606	323,587	858,334	14,418,527
給料手当	767,200	767,200	613,760	306,880	306,880	2,761,920	153,440	153,440	3,068,800
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	24,536	24,536
臨時雇賃金	134,000	111,000	141,488	0	0	386,488	0	20,000	406,488
会議費	1,653,171	164,280	7,468	5,710	0	1,830,629	0	56,179	1,886,808
旅費交通費	487,986	350,344	269,490	90,998	93,510	1,292,328	45,499	45,499	1,383,326
通信運搬費	446,799	36,879	55,396	0	7,370	546,444	6,024	333,490	885,958
減価償却費	11,070	11,070	8,856	4,428	4,428	39,853	2,214	2,214	44,281
消耗什器備品費	109,536	11,497	0	0	0	121,033	0	56,825	177,858
消耗品費	5,997	620	0	0	0	6,617	44,913	15,112	66,642
修繕費	4,500	4,500	3,600	1,800	1,800	16,200	900	900	18,000
印刷製本費	2,700,357	421,900	0	0	0	3,122,257	0	49,500	3,171,757
光熱水料費	17,637	17,637	14,110	7,055	7,055	63,494	3,527	3,527	70,549
賃借料	333,696	333,696	266,957	133,478	133,478	1,201,306	66,739	66,739	1,334,784
保険料	12,300	2,066	0	0	0	14,366	0	0	14,366
諸謝金	0	216,044	0	0	0	216,044	0	0	216,044
租税公課	0	53,384	0	0	0	53,384	0	0	53,384
支払負担金	0	0	0	0	297,859	297,859	0	0	297,859
支払助成金	0	0	200,000	0	0	200,000	0	0	200,000
委託費	196,020	0	0	0	848,925	1,044,945	0	0	1,044,945
支払手数料	8,500	3,820	6,760	440	1,920	21,440	330	22,550	44,320
雑費	0	0	0	0	0	0	0	7,822	7,822
経常費用計	6,888,769	2,505,937	1,587,884	550,790	1,703,226	13,236,606	323,587	858,334	14,418,527
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	-1,539,851	-820,096	-1,387,884	-550,790	2,720,274	-1,578,347	-323,587	3,566,226	1,664,292
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用									
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-1,539,851	-820,096	-1,387,884	-550,790	2,720,274	-1,578,347	-323,587	3,566,226	1,664,292
一般正味財産期首残高									8,795,736
一般正味財産期末残高									10,460,028
II 指定正味財産増減の部									
受取寄附金	0	0	235,000	0	0	235,000	0	0	235,000
受取寄附金			235,000			235,000			235,000
一般正味財産への振替額	0	0	200,000	0	0	200,000	0	0	200,000
一般正味財産への振替額			200,000			200,000			200,000
当期指定正味財産増減額	0	0	35,000	0	0	35,000	0	0	35,000
指定正味財産期首残高	0	0	1,120,000	0	0	1,120,000	0	0	1,120,000
指定正味財産期末残高	0	0	1,155,000	0	0	1,155,000	0	0	1,155,000
III 正味財産期末残高									11,615,028

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産の減価償却は、定率法を採用している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

当期末における基本財産及び特定資産の増加額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
小 計	0	0	0	0
特定資産				
特定寄附金				
特定寄附金 A	700,000	0	0	700,000
特定寄附金 B	420,000	235,000	200,000	455,000
細 計	1,120,000	235,000	200,000	1,155,000
特定費用準備資金				
特定費用準備資金 A	0	500,000	0	500,000
特定費用準備資金 B	0	900,000	0	900,000
特定費用準備資金 C	0	1,000,000	0	1,000,000
細 計	0	2,400,000	0	2,400,000
小 計	1,120,000	2,635,000	200,000	3,555,000
合 計	1,120,000	2,635,000	200,000	3,555,000

注) 特定寄附金 A : 調査・研究委員会活動費
 特定寄附金 B : 地下水学振興基金 (若手研究者の研究進化)
 特定費用準備資金 A : 若手助成金準備資金
 特定費用準備資金 B : 地域地下水情報データベースホームページ拡充積立資金
 特定費用準備資金 C : 70周年事業準備資金

3. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	354,243	309,962	44,281
合 計	354,243	309,962	44,281

以上

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産および特定資産については、財務諸表に対する注記2.に記載のとおりである。

2. 引当金の明細

当期末において、引当金を計上していない。

以上

2023年度 財産目録

2024年03月31日 現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
【資産の部】			
I 流動資産			
1 現金預金			10,895,750
1) 現金	手元保管	運転資金として	510
2) 振替貯金	ゆうちょ銀行(法人口座)	運転資金として	8,050,037
3) 普通預金	みずほ銀行(法人口座)	運転資金として	1,940,149
	みずほ銀行(小口口座)	運転資金として	904,995
	みずほ銀行(寄附金口座)	寄附金金利分として(特定寄附金115.5万円を除く)	59
	みずほ銀行(特費口座)	特費金利分として(特費240万円を除く)	0
2 仮払金			300,000
	行事委員会会計	2024年度委員会 運営費用仮払い	100,000
	市民コミュニケーション委員会会計	2024年度委員会 運営費用仮払い	200,000
3 未収金			0
4 前払金			589,924
	フクダエステート	事務局家賃(4月～8月分)	550,000
	東京労働局中央労働基準監督署	労働保険概算保険料(2023年度分)	39,924
流動資産合計			11,785,674
II 固定資産			
1 特定資産			3,555,000
1) 特定寄附金			1,155,000
特定寄附金A	みずほ銀行(寄附金口座)	調査・研究委員会活動費	700,000
特定寄附金B	みずほ銀行(寄附金口座)	地下水学振興基金(若手研究者の研究進化)	455,000
2) 特定費用準備資金			2,400,000
特定費用準備資金A	みずほ銀行(特費口座)	若手助成金準備資金	500,000
特定費用準備資金B	みずほ銀行(特費口座)	地域地下水情報データベース拡充積立資金	900,000
特定費用準備資金C	みずほ銀行(特費口座)	70周年事業準備資金	1,000,000
2 その他の固定資産			344,281
1) 敷金	フクダエステート	事務局敷金	300,000
2) 什器備品	パソコン1:学会事務局	公益目的保有財産であり、公1～公4、その他事業および管理事務に使用している	12,964
	パソコン2:学会事務局	公益目的保有財産であり、公1～公4、その他事業および管理事務に使用している	18,181
	パソコン3:学会事務局	公益目的保有財産であり、公1～公4、その他事業および管理事務に使用している	13,136
固定資産合計			3,899,281
資産合計			15,684,955
【負債の部】			
I 流動負債			
1 未払金			0
2 預り金			186,727
	行事委員会会計	2024年度春季講演会会費 預り金	156,000
	事務局経費	事務局員所得税源泉徴収・雇用保険料 預り金	30,727
3 前受金	2024年度分会費	公益目的事業、法人会計に関わる前受分	3,883,200
流動負債合計			4,069,927
II 固定負債			
固定負債合計			0
負債合計			4,069,927
正味財産			11,615,028

2023 年度 監査報告書

2024 年 4 月 11 日

公益社団法人 日本地下水学会

代表理事 会長 杉田 文 殿

公益社団法人 日本地下水学会

監事 高坂 信章

監事 五藤 幸晴



私たち監事は、2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日までの 公益社団法人 日本地下水学会 第 14 期事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び事務局等と意思疎通を図り、情報の取集及び監査の環境整備に努めるとともに、理事会に出席し、理事及び事務局等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、事務局等において業務及び財産の状況を調査いたしました。

さらに、会計帳簿及びこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（財産目録、貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産諸表に対する注記）及び附属明細書等について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及び附属明細書は、法令及び定款に従い、公益社団法人 日本地下水学会の業務運営の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及び附属明細書は、公益社団法人 日本地下水学会の財産および損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上